



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月6日

上場会社名 三櫻工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6584 URL http://www.sanoh.com/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 玄哉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 CFO (兼) (氏名) 佐々木 宗俊 TEL 03-5793-8411
 財務本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,873	△28.5	△983	—	△1,118	—	△133	—
2020年3月期第1四半期	36,165	4.0	1,574	△8.0	1,262	△13.3	364	△17.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △2,613百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 1,081百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△3.66	—
2020年3月期第1四半期	10.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	83,181	30,040	33.0	755.33
2020年3月期	94,598	33,972	32.0	832.38

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 27,490百万円 2020年3月期 30,295百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.50	—	9.50	17.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2021年3月期（予想）の配当につきましては未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

新型コロナウイルスの影響により、業績予想を算出することが困難と判断し、未定としております。詳細は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	37,112,000株	2020年3月期	37,112,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	716,983株	2020年3月期	716,933株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	36,395,053株	2020年3月期1Q	36,395,247株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で2021年3月期の業績予想を開示することが困難です。当該業績予想の開示は、可能となった時点で実施する予定です。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛・休業要請等に加え、4月の緊急事態宣言の発令・対象地域拡大の影響により、個人消費や企業活動が著しく制限され景気が急速に悪化いたしました。緊急事態宣言は解除されたものの、感染リスクが残る中で一定の経済活動制限や自粛が続く、先行きの不透明な状況が続いております。米国では新型コロナウイルス感染症の影響により景気が急速に悪化しており、中国では同感染症の影響が薄らいでいくことが期待されるものの、その国内外の経済に与える影響によっては景気下振れリスクがあります。欧州、アジアでも感染症の影響によりさらに景気下振れリスクが懸念されており、世界経済は急激に悪化しました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりであります。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、主に感染症の世界的な拡大により、各国でロックダウン並びに顧客の稼働停止が発生したために、グループ各社での生産活動が大幅に低下した影響により、売上高は258億73百万円（前年同期比28.5%減）となりました。利益については、人員コントロール及び生産性の向上等の合理化を通じた固定費削減に努めたものの、感染症の影響等による販売減少に伴う操業度低下の影響をカバーするに至らず、前年同期比で大幅に減少し、9億83百万円（前年同期は15億74百万円の営業利益）の営業損失となり、営業利益の大幅減益に伴い11億18百万円（前年同期は12億62百万円の経常利益）の経常損失となりました。また親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益12億33百万円等による特別利益の計上があったものの、経常損失の計上により1億33百万円（前年同期は3億64百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）の親会社株主に帰属する四半期純損失となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う顧客の操業停止の影響により、43億27百万円（前年同期比51.9%減）と減収となりました。営業利益は人件費を中心とした固定費削減に取り組んだものの売上減少による影響により12億71百万円（前年同期は5億82百万円の営業利益）の営業損失となりました。

②北南米

売上高は95億30百万円（前年同期比14.8%減）と新型コロナウイルスの影響による一時生産停止があり、減収となりました。また販売減少及び為替変動に伴う材料費率悪化等により営業利益は2億81百万円（前年同期比23.9%減）と減益となりました。

③欧州

新型コロナウイルスの感染拡大に伴いイギリス子会社において操業停止が継続したこと等により、売上高は57億45百万円（前年同期比9.3%減）と減収となりました。また、新規立上げに伴うコストの減少や人件費の削減の効果が現れた一方、売上減の影響により24百万円（前年同期は20百万円の営業利益）の営業損失となりました。

④中国

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い一時生産を停止した影響により、売上高は25億80百万円（前年同期比33.7%減）と減収となり、人件費等の固定費を抑制したものの減産の影響により68百万円（前年同期は57百万円の営業利益）の営業損失となりました。

⑤アジア

インド子会社の新型コロナウイルスに伴う生産停止の影響等により、売上高は36億90百万円（前年同期比35.8%減）と減収となりました。固定費削減を進めたものの減産の影響により営業利益は2億60百万円（前年同期比58.3%減）と減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は831億81百万円となり、前連結会計年度末に比べて114億17百万円減少しました。主な要因は現金及び預金の減少20億67百万円、受取手形及び売掛金の減少60億39百万円、機械装置及び運搬具等の有形固定資産の減少19億20百万円、投資有価証券の減少16億95百万円等であります。

負債合計は531億41百万円となり、前連結会計年度末に比べて74億85百万円減少しました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少27億8百万円、電子記録債務の減少11億9百万円、短期借入金の減少37億21百万円、未払法人税等の減少5億62百万円、賞与引当金の増加6億97百万円等であります。

純資産は300億40百万円となり、前連結会計年度末に比べて39億32百万円減少しました。主な要因は為替換算調整勘定の減少23億23百万円、非支配株主持分の減少11億28百万円及び利益剰余金の減少4億79百万円等であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、営業活動により10億34百万円増加、投資活動により24億11百万円増加、財務活動により45億99百万円減少などの結果、当第1四半期連結会計期間末には138億50百万円（前連結会計年度末比20億67百万円減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が前年同期より6億30百万円減少し、法人税等の支払8億93百万円（前年同期は3億2百万円の資金減）などで資金が減少したものの、売上債権の減少53億15百万円（前年同期は8億66百万円の増加）、たな卸資産の増加18億33百万円（前年同期は37百万円の増加）、仕入債務の減少30億95百万円（前年同期は6億91百万円の減少）による運転資本の減少、賞与引当金の増加7億29百万円（前年同期は6億67百万円の資金増）及び保険金の受取2億2百万円（前年同期は発生なし）などの資金の増加により、前年同期と比較して4億38百万円増加し、10億34百万円の資金増となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出5億10百万円（前年同期は21億59百万円の支出）、投資有価証券の売却による収入28億76百万円（前年同期は発生なし）、投資有価証券の取得による支出55百万円（前年同期は4百万円の支出）などにより、24億11百万円の収入（前年同期は20億4百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入金の純減少による支出37億62百万円（前年同期は3億25百万円の収入）、長期借入金による収入10億円（前年同期は5億円の収入）、配当金の支払による支出3億46百万円（前年同期は4億55百万円の支出）、非支配株主への配当金の支払による支出9億73百万円（前年同期は8億50百万円の支出）などにより、45億99百万円の支出（前年同期は7億27百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大の影響とその収束時期も含めた見通しは依然として不透明であり、先行きを見通すことが非常に困難であることから、2021年3月期の連結業績予想につきましては未定としております。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。また、2021年3月期（予想）の配当につきましても現時点では未定とし、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,917	13,850
受取手形及び売掛金	18,068	12,029
電子記録債権	392	306
製品	3,802	3,316
仕掛品	4,726	4,938
原材料及び貯蔵品	8,976	9,814
その他	1,935	1,818
貸倒引当金	△13	△9
流動資産合計	53,802	46,061
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,776	17,397
機械装置及び運搬具	71,263	69,127
工具、器具及び備品	12,640	12,196
土地	2,813	2,770
リース資産	2,531	2,307
建設仮勘定	3,896	3,701
減価償却累計額	△68,730	△67,700
減損損失累計額	△10,373	△9,902
有形固定資産合計	31,816	29,896
無形固定資産		
リース資産	6	5
その他	196	179
無形固定資産合計	202	184
投資その他の資産		
投資有価証券	6,360	4,666
長期貸付金	2	3
繰延税金資産	1,718	1,712
その他	698	658
投資その他の資産合計	8,778	7,040
固定資産合計	40,796	37,120
資産合計	94,598	83,181

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,897	6,189
電子記録債務	4,521	3,413
短期借入金	18,081	14,361
未払金	2,465	2,219
リース債務	339	354
未払法人税等	803	241
未払消費税等	818	291
賞与引当金	1,195	1,891
役員賞与引当金	16	18
製品保証引当金	983	913
その他	2,923	3,858
流動負債合計	41,042	33,747
固定負債		
長期借入金	13,537	13,876
長期未払金	330	—
リース債務	1,309	1,225
繰延税金負債	69	71
役員退職慰労引当金	164	164
退職給付に係る負債	4,099	3,984
その他	75	74
固定負債合計	19,584	19,394
負債合計	60,626	53,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,365	2,365
利益剰余金	27,090	26,611
自己株式	△477	△477
株主資本合計	32,458	31,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,671	1,597
為替換算調整勘定	△3,331	△5,654
退職給付に係る調整累計額	△504	△432
その他の包括利益累計額合計	△2,164	△4,489
非支配株主持分	3,678	2,550
純資産合計	33,972	30,040
負債純資産合計	94,598	83,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	36,165	25,873
売上原価	31,358	23,838
売上総利益	4,807	2,034
販売費及び一般管理費	3,233	3,017
営業利益又は営業損失(△)	1,574	△983
営業外収益		
受取利息	11	21
受取配当金	107	85
その他	70	215
営業外収益合計	188	321
営業外費用		
支払利息	115	123
為替差損	331	298
その他	53	35
営業外費用合計	499	456
経常利益又は経常損失(△)	1,262	△1,118
特別利益		
固定資産売却益	6	20
投資有価証券売却益	—	1,233
受取保険金	—	202
特別利益合計	6	1,455
特別損失		
固定資産売却損	9	0
固定資産除却損	8	17
減損損失	302	—
特別損失合計	319	17
税金等調整前四半期純利益	950	320
法人税、住民税及び事業税	249	365
法人税等調整額	93	△70
法人税等合計	342	295
四半期純利益	608	25
非支配株主に帰属する四半期純利益	244	158
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	364	△133

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	608	25
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	△74
為替換算調整勘定	648	△2,636
退職給付に係る調整額	△23	72
その他の包括利益合計	473	△2,638
四半期包括利益	1,081	△2,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	764	△2,459
非支配株主に係る四半期包括利益	317	△155

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	950	320
減損損失	302	—
のれん償却額	1	—
減価償却費	1,294	1,263
有形固定資産売却損益 (△は益)	2	△20
有形固定資産除却損	8	17
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19	31
受取利息及び受取配当金	△118	△106
支払利息	115	123
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,233
受取保険金	—	△202
売上債権の増減額 (△は増加)	△866	5,315
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△37	△1,833
仕入債務の増減額 (△は減少)	△691	△3,095
賞与引当金の増減額 (△は減少)	667	729
未払費用の増減額 (△は減少)	145	57
未払金の増減額 (△は減少)	△527	△40
長期未払金の増減額 (△は減少)	△366	△330
その他	2	719
小計	900	1,713
利息及び配当金の受取額	118	106
利息の支払額	△120	△94
法人税等の支払額	△302	△893
保険金の受取額	—	202
営業活動によるキャッシュ・フロー	596	1,034
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,159	△510
有形固定資産の売却による収入	130	59
投資有価証券の取得による支出	△4	△55
投資有価証券の売却による収入	—	2,876
その他	29	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,004	2,411
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	325	△3,762
長期借入れによる収入	500	1,000
長期借入金の返済による支出	△165	△413
配当金の支払額	△455	△346
非支配株主への配当金の支払額	△850	△973
リース債務の返済による支出	△81	△106
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△727	△4,599
現金及び現金同等物に係る換算差額	102	△913
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,033	△2,067
現金及び現金同等物の期首残高	15,505	15,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,472	13,850

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて

前事業年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	9,005	11,180	6,335	3,895	5,750	36,165	—	36,165
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,607	79	29	531	161	5,407	△5,407	—
計	13,612	11,259	6,364	4,426	5,912	41,572	△5,407	36,165
セグメント利益	582	369	20	57	622	1,651	△77	1,574

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△5,407百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益の調整額△77百万円には、のれんの償却額△1百万円、たな卸資産の調整額△60百万円及び固定資産に係る調整額△16百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて164百万円、「欧州」セグメントにおいて138百万円の減損損失を計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	4,327	9,530	5,745	2,580	3,690	25,873	—	25,873
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,011	56	37	289	134	3,526	△3,526	—
計	7,338	9,586	5,782	2,870	3,824	29,399	△3,526	25,873
セグメント利益 又は損失(△)	△1,271	281	△24	△68	260	△822	△160	△983

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△3,526百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△160百万円には、たな卸資産の調整額△178百万円及び固定資産に係る調整額18百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。